

エコタウンえどがわ推進計画 第三回策定委員会 議事要旨

日時：平成 29 年 11 月 21 日（火）14 時 30 分～16 時 00 分

会場：タワーホール船堀 301 会議室

1. 開会

2. 次期計画の素案について

- 事務局から、次期計画の素案について説明。

3. 意見交換

<次期計画の素案について>

- SDGs に関する記載について、気候変動以外の優先課題にも取り組んでいるという表現をした方が良い。
- 「日本一のエコタウン」について、温室効果ガス排出量以外は具体的な数値目標などが示されていないので、実際にどう行動していくべきかがわかりにくい。
- 小中学校での教育・取組は、どのような意味で転換と考えるのかがわかりにくい。また、転換の意味がわかりにくい。
- 資料編の「日本一のエコタウン」の説明部分のページ番号を本編に記載した方がよい。
- エコカンパニーえどがわは江戸川区独自の取組であるため、全国との比較は難しいが、中小企業や商店が参加できるような取組を広げていくというところに意義があるので、そのような注釈を付けると良い。
- エコカンパニーえどがわを大きく紹介するページを別途作成してはどうか。
- 40%削減の目標について、よりインパクトのある表示にしてはどうか。
- 第 3 章は具体的な目標を定めるものではなく、意欲を示した章なので、「～に向けて」といった表現にするなどの工夫が必要である。
- 再生可能エネルギー由来の水素について、現時点では実用段階ではないため、わかりやすいように説明した方が良い。
- 区民の取組について、何時間取り組めば良いかなどの取組の程度がわかるようにしてほしい。
- 事業者が具体的に行動しやすいよう、チェックリストのようなものを作ってほし

い。

- 区のグリーン購入の取組について、環境配慮型の電気を選ぶという内容をより具体的にして、再生可能エネルギー利用率が高い電気を選んでいくことを提示してはどうか。また、区民や事業者向けに、環境配慮型の電気を選択するための情報提供などの視点もあると良いと考える。
- 宅配便の再配達による CO₂ の削減など、エコにつながる身近な行動は他にもたくさんある。
- 第 6 章の推進体制、進行管理手法について説明を増やし、もう少し厚みを持たせた方が良い。
- 資料編に記載されているアンケート結果を本編に反映させた方が良い。
- 区民や事業者が行動しやすいよう、概要版に付録を付けるなどの工夫をしてはどうか。

4. その他

5. 閉会